

琉球大学学術リポジトリ

日米関係（沖縄返還） 53

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43851

小坂・ライシャワー会談 (昭三七・六・一三)

欧亜局長
参事官
東欧課長

極秘
まで

大臣
事務次官
外務審議官
官房長官
官房総務参事官

アメリカ局長
参事官
北米課長
安全保障課長

参事官
副次長
東西通商課長

アジア局長
中国課長

北東アジア課

小坂大臣 ライシャワー大使 会谈録

30-6-12 亜高

本日午前9時20分より同58分まで小坂大臣は
ライシャワー大使と会谈した。要旨次の通り。(同席本館
グロイヤ参事官、サクリン書記官)
1. 先ずラ大使より small questions より申上げたとして、
先般日本政府が在日米軍基地内での小額貨幣の代り
に、小額米貨幣の使用を認められたことに謝意を
表した。

GA-6

外務省

2. 次にラ大使は、「先般大臣より日本からソ連に貸
易ミッションが行くことについて米国の意見を求められた
のでハリマンに照会したところ、ハリマンの回答は自分
が先日大臣に申上げた意見と very much the same
であった。即ち日本が送油管の敷設について積極的
な対ソ援助をするというような対ソ経済政策の大きな
変更をしようという点でない限り、米側としては十分な
容喙すべきでないと思ふが、日本政府が対ソ貿易ミッ
ションに blessing を与えることについては問題がある
かと思われ」と述べた。
これに対し、大臣より、自分はすでに高橋氏に対し、

GA-6

外務省

日本政府としてはミッションに blessing を与えるわけ
には行かないと思つておられたが、その際高橋氏も
自分はミッションには参加しないつもりだと話していたと
答えた。
3. ラ大使より、先般大臣より吉田元総理訪米の際
のハリマンとの会談に付いてお尋ねがあったが、自分の
方にも詳細な情報は無い。自分が得た情報によれば
ワシントンでの会談では、両者は^{交渉}日本政府の商務^{交渉}、信
託^{交渉}に付いて冗談をかわしたか、吉田元総理より参議
院議長が来れば、池田氏も商務^{交渉}をとるよりに下さる
あつたと話され、次いで吉田氏より、米國は^{米國}対中政策

策を再検討すべきだと言つたのに対し、ハリマンより、
中共は現在國內で経済の混乱などのため急激な動搖
しているようであるから、もう少し事態を静寂すべきであ
つて、今直ちに對中共政策を変更するよきなことはすべ
きで無いと思つたと答えた。ニユーヨークにおける会談の
際、吉田元総理は日中貿易を拡大する必要がある旨を
述べたが、ハリマンが今は適当な時期だとは思わ
れないと答えたが、吉田氏はそれ以上この問題に深入
りせず、唯自分が欧州に行つたとき英米等の事情
にもその話を持ち出して見るつもりだと話^{つた}との
後、吉田氏は、フランク女銀行^{總裁}と東京^{地主}

音画に「~~米側~~の由である」と答えた。

4. 押通し問題に「~~米側~~、大臣より、割紙の通り、

先般の米側 talking paper 中今後の日米交渉

における課題に「~~米側~~の了解を確かめた」と

「~~米側~~、大使は「何れ」の案に「~~米側~~」も「~~米側~~」の通りであると

答えた。

次いで大臣より本件に関する新聞発表に「~~米側~~」後

米当局と在米米大使館の間で打ち合わせを行ったと「~~米側~~」(割紙

2) 以上の「~~米側~~」は「~~米側~~」に「~~米側~~」記者より質問があ

った際の回答振りについて「~~米側~~」を示す此、是方これに
(別添)

同意した。